

# 盈進学園同窓会奨学生基金

## 「盈進で学びたい」 そんな思いをサポートします

2007年9月、盈進学園同窓会は「同窓会奨学生制度」を立ち上げました。盈進中学高等学校への進学を希望する生徒の経済的負担の軽減をはかり、盈進生としての機会均等を拡充支援する制度です。また、学校生活の継続が困難になった在学学生を支援する目的もあります。

### ● 緊急時支援 ●

在学中、学費負担者の突然の事故や病気などによる経済的な理由で、入学後の日常が優秀で学業継続が困難になった生徒の就学支援

### 奨学生の声

#### 礼儀と感謝の心を大切に

高校3年生 長谷川 耀星

高校3年生の長谷川耀星です。私は中学の時から盈進で学校生活を送ってきました。その中で先輩方からの奨学金があり、盈進で多くのことを学べたことに感謝しております。

私は中学、高校とサッカー部に所属しています。サッカーを通じて人間性の大切さを学びました。練習で苦しいと思うときはたくさんありましたが、それ以上に自分に妥協しないようになりました。苦しい思いに耐えた時、私は初めて勝負に負ける悔しさを知り、一方で負けず嫌いになりました。だから、勉強もサッカーも一生懸命やりました。また、礼儀や感謝の心も学びました。私は本当に、今の自分があるのは家族や先生、仲間のおかげだと思っています。

私は卒業したら大学に進学しようと考えています。大学生活の中で得た知識で、社会に出て活躍したいと思っています。そのためにも、更に勉強やサッカーにも励んでいきます。

私はもし、何かで迷ったとしたら苦しい方を選びます。そうすれば結果がついてくると思うし、何より自信に繋がると思うからです。「努力」は周りに評価してもらって初めて「努力」だと思うので、努力が評価していただけるよう、これからも一生懸命やっていきます。